

いま、私たちの

民主主義を蹂躪し、憲法9条を改悪して、戦争のできる国ニッポンへの道をひた走る安倍政権。

すべきことは何か!?

社会科の教師だった筆者が、父の戦争体験と憲法に則して、読者と共に考える。

口先だけの平和は、もういない!

言葉だけの民主主義は、もういない!

著者

八角宗林

やすみそうりん

憲法を生かす匠瑛九条の会代表。
1953年、埼玉県生まれ。
1976年、成蹊大学文学部文化学科卒。
31年間、高等学校で社会科担当、2006年早期退職（53歳）。退職後は地域活動に参加。ブログ「人を笑わず人と笑う」公開。千葉県匝瑳市に在住。

気づいてみれば私たちは、税金の無駄遣い根絶や財政健全化を求めたにもかかわらず、逆に、これらを悪化させる政権に従っています。

国民が一人として「殺されもしない、殺しもしない」国であり続けたいとの思いは踏みにじられ、「殺し殺される国民」に連れ戻されました。これは「安全保障関連法」があるゆえに、憲法改正国民投票で、改憲に反対との国民の意思が出ても変わりません。そこまで私たちは追い込まれています。

本書「はじめに」より(抜粋)

もくじ(抜粋)

I部 語り継ぐ父の戦争体験

一口先だけの平和は、もういない!!

1章 父が生まれた時代

日露戦争による荒廃/恐慌と軍部の暴走

2章 語り継ぐ父の戦争体験

父、東京に出る/旋盤工で召集される/スパイ処刑
最前線に兵器を届ける/再び召集、伊豆大島へ/東京大空襲

3章 戦争と文化

人間が人間でいられる条件は!?/戦争の対義語は?

4章 戦争と平和小文集

「上を向いて歩こう」を国歌に/文民を統制する時代になった
9条と共に生きる/統帥権と集団的自衛権

II部 語り継ぐ私の民主主義体験

一言だけの民主主義は、もういない!!

1章 語り継ぐ私の民主主義体験 (分会ニュースから)

良寛さんも怒る査定・無能力給制度/教育は根気や、根気は愛や
組合に入ろう/フリーターという新貧困社会層
教育基本法改悪の方向性/憲法9条は理想か空想か

2章 民主主義小文集

国会質問時間配分の改善案/強固な国家から柔軟な社会へ
若者に職業的生きがい/職員会議採決復活を/改憲論の資格

八角宗林

Yasumi Sorin

先の戦争と日本国憲法を根っこに据えて考える



民主主義をないがしろにし、
憲法9条を改悪して、
戦争のできる国への道をひた走る
安倍政権。

いま、私たちの
すべきことは何か!?

あけび書房 定価(本体1600円)+税

口先だけの
平和は、
もういない!
言葉だけの
民主主義は、
もういない!

四六判・上製・208ページ 本体1600円 ISBN978-4-87154-164-0

あけび書房

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-5
TEL.03-3234-2571 FAX.03-3234-2609
<http://www.akebi.co.jp> akebi@s.email.ne.jp

キリトリ線

ご記入のうえ、最寄りの書店が取引先、あるいはあけび書房が編者・著者へご注文下さい。

発行 **あけび書房** TEL03-3234-2571 FAX03-3234-2609

注文書

書店印・取扱先

語り継ぐ戦争と民主主義

()冊 注文します

その他・備考

氏名・団体名

ご担当者
氏名

送り先 〒()-()

電話 ()